



2019年7月作成
2020年2月更新
ボーズ合同会社

【 安全ケーブルの設置 - ご対応のお願い 】

■ 概要

以下のボーズ製スピーカーを食用油や油煙にさらされる空間に設置して使用する場合、安全ケーブルを設置してください。

記

■ 対象の製品

EdgeMax シリーズ、 FreeSpace シリーズが対象となります。

安全ケーブル設置対象製品	対象製造期間	設置タイプ	
EdgeMax EM90 (※1: 但し、SKU:778844-0220 は対象外です)	すべての製造期間	天井埋込型	
EdgeMax EM180 (※1: 但し、SKU:777189-0220 は対象外です)			
FreeSpace DS16F			
FreeSpace DS40F (注:交換回収対象製品です。別紙 DS40F スピーカー交換回収ご対応のお願いをお読み下さい)			
FreeSpace DS100F			
FreeSpace 3 Flush-Mount Satellites (※1: 但し、SKU:843091-0210(white), 843091-0110(black) は対象外です)			
FreeSpace 3 Series II Acoustimass (bass) module (※1: 但し、SKU:843090-0210(white), 843090-0110(black) は対象外です)			
FreeSpace Model 16			
FreeSpace DS16S/16SE			
FreeSpace DS40SE/DS40SE-CMB			
FreeSpace DS100SE/DS100SE-CMB			
			露出型

※1: アンカーとバッフルの素材が、PC/ABS から食用油に対する耐性がより高い PC-PBT 樹脂とダイキャストアルミニウムに変更されました。安全ケーブルは、すべての状況で補助的な固定機構として使用が推奨されていますが、新しい SKU では、これらの改善により、各地域の規格や規制で必要となる場合を除いて、安全ケーブルの使用は必須ではなくなりました。

■ ご対応の手順

1. 上記の対象となるスピーカーを設置したレストランやカフェなど、食用油や油煙に晒される場所を



すべて特定してください。次のいずれかに該当する場合、安全ケーブルの設置が必要になります。

- a. スピーカーが露出型またはペンダントマウント型の場合：
設置されている空間で、食用油が使用されている。
- b. スピーカーが天井埋込型の場合：
設置されている空間で、食用油が使用されている。または、天井裏のプレナム還気を使用する HVAC システムにより調理スペースのある空間から流れてくる空気に晒されている。

1.1. スピーカーの設置状況が (a) または (b) に該当しない場合

その場所のスピーカーについては対応の必要はありません。スピーカーの取り付け部品が食用油や油煙にさらされることがないため、安全ケーブルは必要がないためです。

1.2. 設置状況が (a) または (b) のいずれかに該当する場合、または確認がない場合は、お客様よりボーズプロフェッショナル QC 事務局(0120-880-053)へお電話いただきケーブル設置作業をご依頼ください。

■ ご不明な点のお問い合わせ

ご不明点や懸念点などがございましたら、ボーズプロフェッショナル QC 事務局 (0120-880-053) までお問い合わせください。

以上

106-0032 東京都港区六本木 1-4-5 アークヒルズサウスタワー13F

ボーズ合同会社 プロシステム事業部

Tel 03-5114-2750

Fax 03-5114-2902